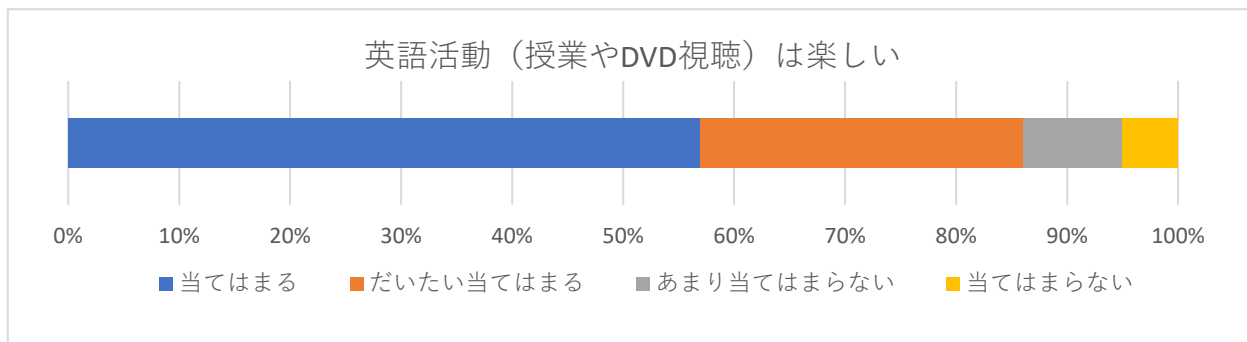


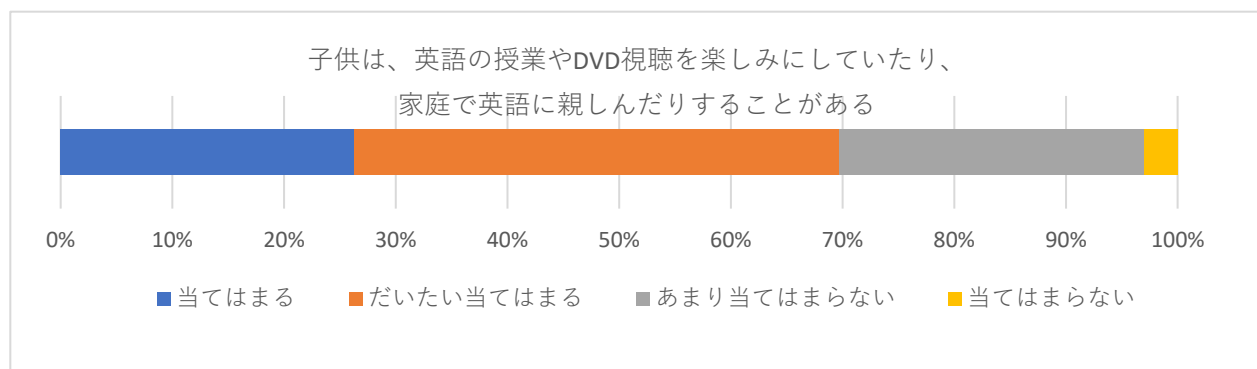
1 学校教育診断アンケート（児童）より

1～6年生に対して行った学校教育診断アンケートでは、「英語活動（授業や DVD 視聴）は楽しい」の質問に対して、「あてはまる」「だいたいあてはまる」と回答した児童は 86%でした。



2 学校教育診断アンケート（保護者）より

保護者に対して行った学校教育診断アンケートでは、「子供は、英語の授業や DVD 視聴を楽しみにしていたり、家庭で英語に親しんだりすることがある」の質問に対して、「あてはまる」「だいたいあてはまる」と回答した保護者は 69%でした。



3 まとめ

学校生活の中で、廊下ですれ違うときに“Good morning.” “Hello!”と英語で挨拶をしたり、中国語やドイツ語など、授業で覚えた他の国の言葉で挨拶をしたりする児童が見られます。また、曜日や数字の歌など、授業や DVD 視聴を通して歌ってきた英語の歌を口ずさんで歩く姿もよく見られます。英語に対して高い興味・関心をもち、楽しみながら繰り返すことで、学習内容が着実に定着していることがうかがえます。今後も、楽しくよく分かる授業の実践とともに、学習内容の家庭への発信や、親子で気軽に取り組める英語活動の紹介等を通して、「学校で楽しい」が「家庭でもやりたい」へつながるよう、英語に親しむ機会のさらなる充実を図っていきます。